

うえだ News 環境市民会議

平成16年1月15日
第3号

発行：
うえだ環境市民会議
〒386-8601
上田市大手一丁目11-16
上田市生活環境課内
電話：0268-23-5120
FAX：0268-25-4100
ueda-ksk@egroups.co.jp

うえだ環境市民会議は、市民・事業者・市のパートナーシップにより、7つのワーキングチームにわかれ、環境をよくする活動に取り組んでいます。それぞれのワーキングチームの活動を紹介します。

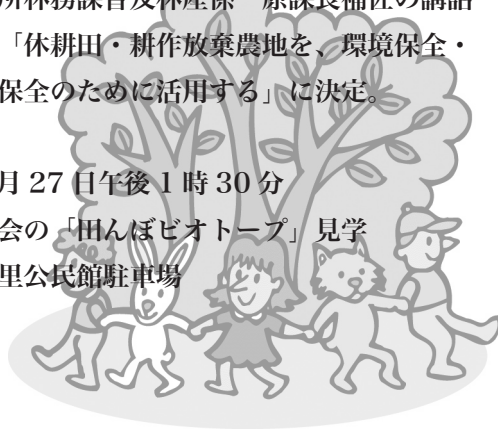
自然豊かな山と川を育むまち

■ 12月10日ミーティング開催

- 「21世紀における長野県民有林の姿（試案）について」
上小地方事務所林務課普及林産係 原課長補佐の講話
- 活動テーマを「休耕田・耕作放棄農地を、環境保全・生物多様性の保全のために活用する」に決定。

●次回活動 1月27日午後1時30分

浦里とんぼの会の「田んぼビオトープ」見学
集合場所：浦里公民館駐車場



誰もが安心して健康に暮らせるまち ～きれいな水の循環を考える～

■ 12月22日ミーティング開催

- 市内の川の様子を観察する。市で行っている市内河川の定期採水に同行し、10河川17地点の様子を見に行く。
- 浄水場など、水に関わる施設の見学を行う。
- 命の水について考えていく（環境ホルモンやダイオキシン類など）。
- 河川流域の排水マップの作成
- 今後の予定 2月5日（水）市内河川観察 午前9時
下水浄化センター集合
実施河川：千曲川（3地点）神川（2地点）矢出沢川（2地点）蛭沢川（1地点）浦野川（2地点）産川（2地点）湯川（1地点）室賀川（1地点）瀬沢川（1地点）常田川（1地点）

うえだの景観

- 12月4日、UCV制作番組「うえだの近代化産業遺産」の第1回目収録（会場：上田蚕種協業組合（1917年））



上田蚕種協業組合

- 擬洋風建築の解説をチームリーダーの竹内秀夫が務め、製糸業の経緯を上田蚕種協業組合会長の茅野功氏に語って頂いた。
建物の特徴は、2階窓上部の三角ペディメント、1階出入口の曲線的な庇（3箇所）、腰壁の腰羽目板張り、外壁のイギリス下見板張り、左右対称なデザイン（シンメトリー）などである。三角ペディメントは、東京商業会議所（1899年）や横浜正金銀行（1904年）などに見ることができ、製糸業で横浜と上田が密につながっていたことを考えると、デザインの元は横浜正金銀行であったかも知れない。あるいは、上田を取り囲んでいる山々をモチーフとしたデザインだったのかも知れない。1階中央の出入口の庇には、まゆ玉や蛾がデザイン化されている。また、両側の出入口の曲線的な庇は、真ん中が半円になっており、近隣に立つ旧松高眼科医院（1915年頃）の屋根の感じにとってもよく似ている。上田にあって、必ずしも地元のオリジナルなデザインばかりではないかも知れないが、幾つかのデザインの要素が組み合わせられることによって、オリジナルな建物が生まれることも事実である。そして、そのようなものを「うえだの景観」と呼ぶこととしたい。

地球 SOS

■ 12月13日第1回シラカシの分布調査報告

調査場所：上田市常磐城 須波三穂神社と虚空蔵山山麓
上田市小泉 高仙寺大日堂と周辺

○地球温暖化現象の実態を把握する方法のひとつとして、シラカシ(ブナ科)の自然分布を調べています。シラカシは、常緑広葉樹で、主に関東以西の暖地に分布しています。従って、今までは、上田周辺では越冬が出来なく、実生から育つ自生のシラカシは分布していませんでした。しかし、近年になって、実生から成長したシラカシが、中野市から丸子町にわたってみられるようになりました。上田市ではどのように分布しているのか、第一回の調査を行いました。結果は、2か所とも自生と考えられるシラカシが、想像を超える広さと数量で生育していました。

今後も分布拡大は想像されますので、現在の様子(本数や大きさ)を把握しておく必要があります。それには、多くみなさんのご協力が欲しいと考えています。次のように、大勢のみなさんと共に、シラカシ調査を行いたいと予定しています。また、自生地に関しての情報もお寄せください。

第2回シラカシの分布調査(兼、冬芽観察会)

日時：3月13日(土)午後1時集合

詳細は追ってお知らせします。

○食品トレイ削減の取組について、活動手順、アンケート内容等について検討しました。

環境学習

いのち
～命の連環を学ぶ～

■ 12月17日 「学生地域暮らし創り考房こみっと」との共催により、表 秀孝 長野大学産業社会学部教授を講師に、「環境経営に向かう企業経営～企業が取り組むゼロ・エミッション活動」と題した環境学習講座を開催しました。

● 1月17日(土)午後2時 環境学習講座開催

会場：ネットワークハウス縁舎【下之郷、長福寺
(生島足島神社隣、下之郷駅から徒歩3分)】

講座内容：「生態学からみた身近な自然と環境」

講師：林 一六 筑波大学名誉教授

主催：学生地域暮らし創り考房こみっと

染屋の森の会

共催：うえだ環境市民会議

● 3月6日(土)午後2時 環境学習講座開催

会場：上田駅前ビル「パレオ」5階会議室

講座内容：「おいしい水と安全な水道水」

講師：中本信忠 信州大学繊維学部教授

環境 ISO ネットワーク

○環境 ISO ヘルプデスクを開設します。

上田地域内の事業者からの、環境 ISO の取得や手法、また、環境省や長野県版の「環境評価プログラム」についての相談を随時受け付け、その相談内容に対し、ネットワーク内で検討し、回答及び必要に応じて事業所に向き、現地指導を行います。



うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのワーキングチームにも参加できます。参加ご希望の方は、上田市生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

お問い合わせ：電話 0268-23-5120

げん ゴミゼロ ごみ減 (530)

～資源を有効に利用するまち～

■ 12月19日勉強会・ミーティング開催

○生ごみの堆肥化に関する上田市の取組経過、現状、今後の方針について、上田市廃棄物対策課 山崎課長の講話
今後の方針として、家庭からの生ごみ堆肥化の推進、レストラン等の生ごみ堆肥化、枝木類のチップ化等、関係機関との連携を図りながら「ごみの減量」に取り組んでいきたい。

剪定した枝木や落ち葉の処理、 どうしてますか？

剪定した枝木、大量の落ち葉などをチップ化し、花壇や歩道に敷き、除草や土壌流出防止材として利用することができます。また、土壌改良材としても有効です。クリーンセンターに持ち込み、焼却処分せずに、資源として利用しませんか。また、引取料金も、1kg当たり18円と、クリーンセンターの引取手数料よりもお得です。

お問い合わせ：有限会社 川瀬恒産

電話 0268(27)8200